

# 東日本大震災被害報告

3月11日午後2時46分ごろ、マグニチュード9.0を記録する国内観測史上最大の東北地方太平洋沖地震が、太平洋三陸沖を震源として発生しました。その影響で同日午後3時14分、北海道・太平洋沿岸全域に2つの津波警報が発令され、さらに17分後の午後3時31分には、4つの大津波警報へと切り替えられました。

町では、この重大な状況への対策を図るため、直ちに庁内に災害対策本部を設置し、全職員で対応策に取組みました。広報車輛や防災無線により、JR線路から海側住民1、100世帯、2、110人に避難指示を発令するとともに、青葉集会所など7カ所に避難所を開設し、避難者の受入を開始。夕食や毛布などの手配を行いながら、午後9時00分までに700名の住民の皆さんを避難所へ誘導しました。

この大津波警報は、翌12日の午後1時50分に津波警報に切り替えられましたが、引き続き警戒態勢を維持し、潮位変化の監視などに努めていきましたが、大きな変化が見られないことから、海岸線には立ち入らないよう住民の皆さんへ注意喚起を行うた

うえで、午後5時をもって避難指示を解除し、対策本部を廃止いたしました。

このたびの地震で人的被害はありませんでしたが、3月24日現在、漁業関連設備などで約6億円の被害が報告され、観光関係でも、11日からホテル、旅館のキャンセルが相次ぎ、6月上旬までの期間で約8500万円ほどの被害が報告されています。噴火湾の地形形状から過去において大きな津波を経験してきましたが、今回最大1.5メートルを超える津波が押し寄せました。すぐに高いところに避難することを日常から意識しておくことが必要です。

町では、今後も今回の反省点などを踏まえ、防災計画に基づく住民の安全・安心な暮らしを守るため、更なる体制の強化を図ってまいります。

## 被災者の方への支援体制

町では、見舞金として、青森岩手、宮城の東北3県と福島、茨城県に合計1千100万円と

2000年噴火災害で義援金をいただいた東北北関東の4市6町に合計600万円、合わせて1千700万円を見舞金として贈ることにしました。

## 災害義援金

個人の募金については、引続き役場、支所、道の駅など27カ所で受け付けています。

救援物資の方は、毛布、タオル、オムツなど約230名の方からご提供をいただきました。ありがとうございます。被災地からの意向もあり、4月5日から、一時物資の受け入れを中止しました。

職員派遣については、胆振管

内全体で職員を派遣することになり、当町からも1名が4月1日から9日まで宮城県の山元町へ救援活動に行っていました。

洞爺湖町建設協会（加藤恵蔵会長）は20万円 洞爺湖温泉飲食店組合（横山節子組合長）は10万円 洞爺楽栄クラブ（高橋紀久会長）は1万5700円 栄クラブ（玉掛昭二会長）は3万5千円 洞爺湖歩くスキー同好会は1万円 洞爺湖室内パークゴルフ同好会は8千円

## 告知

町民の皆さんへ

### 洞爺湖町ふれ合う心の文化広場の中止について

東日本大震災によりお亡くなりになられた方への哀悼の意と、被災された方へのお見舞いを申し上げます。

さて、3月31日に予定していました「洞爺湖町ふれ合う心の文化広場」は、当面実施は困難と判断して今回は中止することとしました。当日会場にお出で頂いた方もあり、大変ご迷惑をおかけしました。

皆様からご買い求め頂いた入場整理券は、加盟団体などを介してお返しすることとしました。

また、個人的にお買い頂いた方もありと思えますが、その方は大変お手数ですが、夏目事務局長（☎76 1558）か、武田会計長（☎76 4908）までご連絡をお願いします。

「洞爺湖町ふれ合う心の文化広場」は、来年度以降も継続して行く予定ですので、町民の皆様変わらぬご支援をお願いいたします。

洞爺湖町教育委員会  
洞爺湖町文化団体協議会

## 「届けよう!! 洞爺湖の輪!!」

～東北地方太平洋沖地震チャリティー～

日時 4.16(土) 11:00～

場所 とうや水の駅

内容

- ・チャリティーバザー
- ・みんなで千羽鶴を折ろう!
- ・被災地へのメッセージボードなど
- ・のびのびヨガ(けいこ先生)

### チャリティーライブ

さとうしほ(うた、ピアノ)

レイラベリーダンサーズ(ベリーダンス)

金子愛(ピアノ)、深町計彦&けい(ギター、うた)

トヤトヤ&ボレボレモ-ソー旗(アフリカ太鼓、ダンス)  
ディビッド・ミドルトン(洞爺湖スライドショー&被災地体験談)

被災地に贈る読まなくなった絵本を集めています。

主催/届けよう!! 洞爺湖の輪実行委員会  
(問合せ 高橋 ☎090-1383-3648)

